

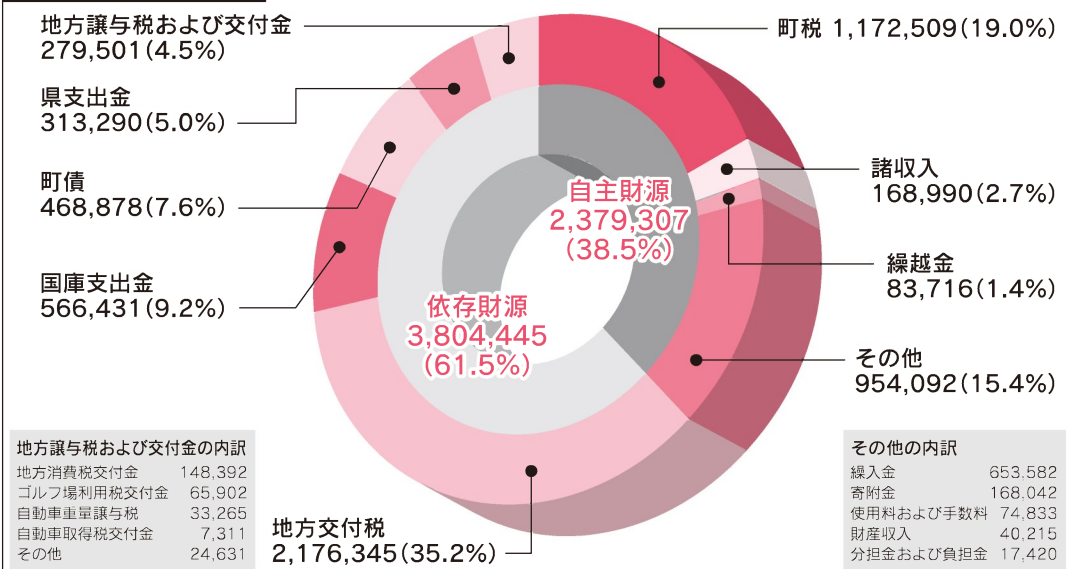
歳入 61億8,375万円

大郷町の決算概要

令和元年度の一般会計および各種特別会計の決算の概要をお知らせします。

グラフ1 歳入内訳

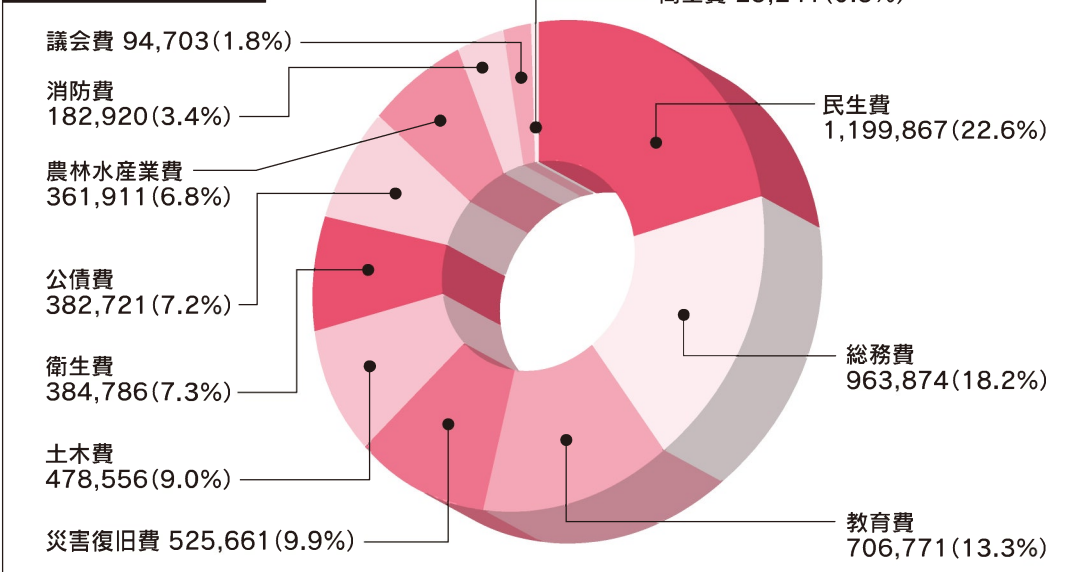
(単位：千円)



歳出 53億701万円

グラフ2 歳出内訳

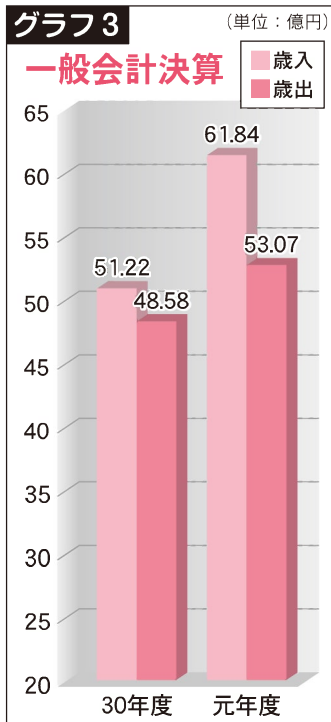
(単位：千円)



令和元年度の主な事業 (単位：千円)

災害復旧関係経費	525,661
黒川地域行政事務組合関係経費	387,373
町営住宅建設工事	141,441
小・中学校空調機設置事業	110,048
災害救助関係経費	83,761
住民バス事業	58,993
幼・小・中スクールバス委託事業	57,246
多面的機能活動組織交付金	41,925
すこやか子育て医療費助成事業	29,147
ふれあい号運行事業	14,721





令和元年度の一般会計の決算概要は、右ページのグラフ1・2のとおりです。歳入から歳出を差し引いた剰余金は約8億7千6百万円で、そのうち年度内に事業が完了しなかったため翌年度に使うこととしたお金（繰越明許費等約2億円）と、基金への積立金（6億円）を除いた翌年度への繰越額は、約7千6百万円になりました。

次に、グラフ3をご覧ください。

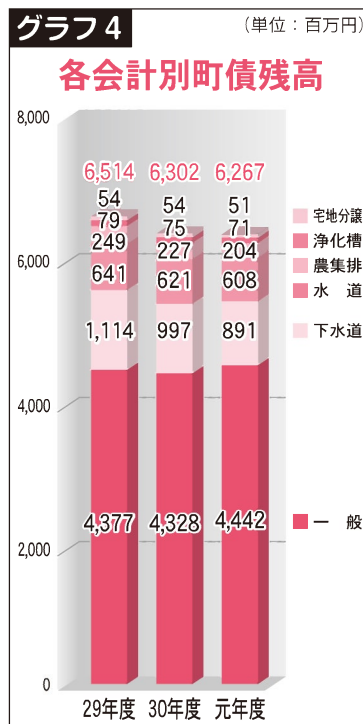
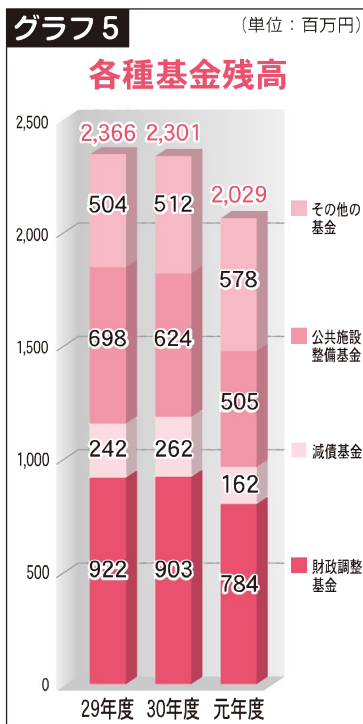
歳出全体では、前年度比で約4億5千万円の増となりました。内訳は、災害復旧費が令和元年台風19号による災害廃棄物処理等に伴い、約3億6千7百万円が増加。教育費では、小・中学校空調設備の設置等により、約1億5千1百万円の増加。衛生費では、マテリ

アルリサイクル推進施設整備に伴う黒川地域行政事務組合負担金の増等により、約5千3百万円が増加しました。

一方、土木費では、前年度に町道補修工事が完了したことや町営住宅建築の進捗等に伴い、約3億5百万円減少となりました。

歳入全体では、前年度比約10億6千2百万円の増となりました。内訳は、地方交付税が台風災害等に関連し、約7億2千5百万円、寄附金が増えるさと納税の増等により約7千6百万円、国庫支出金が災害廃棄物処理費国庫補助金等の増により約1億2千5百万円増加しました。

一方、県支出金、前年度の町道補修工事完了等により約9千5百万円減少しました。



また、諸収入ではポートピア大郷から約3千1百万円、オフト大郷から約1千8百万円が交付されました。町税収入を令和2年3月末の人口78,833人で計算しますと、町民一人当たりでは約14万8千円、これに対して町が使ったお金は同じく一人当たり約67万3千円になります。

次に町債残高は、グラフ4のとおりです。災害復旧や町営住宅等の

公共事業に伴う借入等から一般会計の町債残高は約1億1千4百万円増加し、約44億4千2百万円となり、町民一人当たりでは約56万円になりました。

また、基金残高はグラフ5のとおりです。各種特別会計等の決算状況は、表1および表2をご覧ください。

今後も財政健全化に向け、努力してまいりますので、ご理解をお願いします。

表1 各種特別会計決算

(単位：千円)

会計名	歳入決算額	歳出決算額	差し引き
国民健康保険特別会計	863,686	845,632	18,054
介護保険特別会計	1,009,449	996,852	12,597
後期高齢者医療特別会計	77,810	76,876	934
下水道事業特別会計	242,779	233,573	9,206
農業集落排水事業特別会計	62,013	52,135	9,878
戸別合併処理浄化槽特別会計	58,300	54,161	4,139
宅地分譲事業特別会計	8,726	8,538	188

表2 水道事業会計決算

(単位：千円)

区分	収入	支出	差し引き
収益的収支	240,776	209,163	31,613
資本的収支	37,563	91,249	△ 53,686

収益的収支：水道事業の経営状況
資本的収支：資産および資本の状況

※資本的収入が資本的支出に不足する額 53,686千円は、過年度分損益勘定留保資金49,559千円および当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額4,127千円で補てんしました。